

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	・避難訓練は火災想定訓練だけを行っている現状。近年の災害をふまえ、地震や風水害、原発事故への対応マニュアルの整備をすすめ、将来的に訓練まで実施できるようにしたい。 ・災害対策について、職員も主体的に考え行動できるようにしたい。	・地震や風水害、原発事故への対応についてマニュアル整備をすすめ、マニュアルをもとに、訓練を来年度計画に盛り込む。 ・防災委員会で災害対策について話し合いを重ね、実際の災害時に主体的に取り組めるようにしていく。	・防災委員会で施設独自の地震、風水害、原発事故への対応マニュアルの整備をすすめ、マニュアルを作成する。 ・防災委員会を中心に今年度の災害対策を主体的に実施し経験を積む。	12ヶ月
2	17	・コロナ禍で外出の機会も減っており、施設の中でも取り組めるレクリエーションの支援に力を入れて気分転換をはかれるようにしたい。	・日々のケアにレクリエーション活動を取り入れ、全職員が主体的に取り組んで行きたい。	・職員会議で議題に取り上げてレクリエーション実施を呼びかけ、全職員に周知し日々のケアにレクリエーションを取り入れて活動する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。